



武蔵野

共に学ばん、ともに歩まん、ともに集だたん
所沢市立安松中学校 学校だより
令和6年1月9日 校長 山元丈司

学校教育目標

- ・自ら学び考える生徒
- ・心豊かでたくましい生徒
- ・礼儀正しい生徒
- ・働くことに喜びをもつ生徒

宣言文

本校は「地域の香りを大切にし 地域とともにある学校づくり」を推進します

成功の反対の意味は「チャレンジしないこと」



【新しく塗装された校舎】

あけましておめでとうございます。新学期が始まります。新しい年の初めに皆さんに成功という言葉についてお話をします。

さて、皆さん、「成功」の反対語はと聞かれたら、なんと答えますか。きっと「失敗」とみんなが答えると思います。辞書には『成功』の反対の意味が『失敗』とあるが、「人生で成功の反対の意味は『チャレンジしないこと』である。」という話をしたいと思います。

この言葉は、作家であり、精神科医である加賀乙彦さんが「不幸な国の幸福論」という本の中で触れている言葉です。

皆さんに「将来の夢はなんですか」と質問することがあります。そのような時に、「わからない」とか、「特に何もありません」と答える人がいます。さらに、「どうして」と聞くと、「どうせ無理だから」とか「考えるのもやるのも面倒だから」という言葉が返ってくる場合があります。

「成功の反対の意味はチャレンジしないこと」と言いました。加賀さんは、先ほど紹介した本の中で、「若い人たちには失敗を恐れずに挑戦してほしい。傷つくことを恐れず、人と深く関わり、希望を持って世界を広げて行ってほしい」と言っています。

確かに、将来の夢を持ったとして、その実現に向けて努力に努力を重ねたとしても、その夢が絶対に実現できるかどうかわかりません。場合によっては実現できない可能性が高いかもしれません。しかし、そう思って何もしてない、チャレンジしなければ、絶対に自らの夢を実現させることができないのです。成功を収めることはできません。挑戦する過程こそが大切なのです。

そのために日ごろから、何事に対しても失敗を恐れず、チャレンジ精神を持って日々生活をしていってほしいと思います。そして、満足感や達成感、さらには充実感をたくさん感じてほしいと願っています。

始業式の講話より 抜粋

学校の様子から

		
環境委員による花壇整備	花壇がきれいになりました	野球部による埼玉野球フェス
		
書初め	書初め	学校開放ボランティア
		
サッカー部の練習風景	2年社会発表(発信力の育成)	本物そっくり選手権(美術)
		
東所沢マルシェ参加	命の授業 3年	百人一首

行事の再開に想う

3年生の校長面接練習をしていると、高校に行って頑張りたいことの筆頭に「学校行事で頑張りたい」と、答える生徒が多い。今年度、様々な行事が行われたが、その中で生徒が行事に達成感や所属感を感じ、充分満足した取り組みを行った結果のように思う。保護者の学校評価の中でも、その様子うかがえる。その姿を1・2年生が見ている、真似をする。これが安松中の良き伝統となっている。

3学期に行われる三送会で1・2年生がはじける姿が目に見えよう。今から楽しみにしている。さあ、君たちの出番だ。

ホームページアクセス数急増

ホームページのアクセス数が急増中。日頃の些細な活動をブログ等で発信しています。

左記のQRコードからアクセスすることができます。



1月の主な行事予定

(予定が変更になる場合がございます)

9日(火)	始業式	17日(水)	専門委員会
10日(水)	あいさつ運動 給食開始	21日(日)	英検本会場
11日(木)	自分を見直そうアンケート	25日(木)	生徒朝会
12日(金)	1・2年SUテスト	30日(火)	学校朝会
16日(火)	学年朝会	31日(水)	学校保健委員